

第38回全京都障害者総合スポーツ大会

アーチェリー大会の部 実施要項

1) 日 時

平成30年9月22日(土) 午前9時30分受付 午前10時～午後4時

雨天決行

(但し、当日午前7時現在で、京都府内に暴風警報が発令されていれば中止とする。)

2) 会 場

南丹市 日吉総合運動広場

3) 主 管

京都府アーチェリー連盟

4) 参加資格

京都府内に在住、在勤、在学する者で障害者手帳(身体・療育・精神)を持つ12歳以上(平成30年4月1日現在)の者。

5) 競技種目

- ①「初心者の部」5m(午後より36射)、「初級者の部」10m「中級者の部」20m(各36射×2回)と「上級者の部」30mダブルラウンド(兼・次年度全国障害者スポーツ大会選考会)及び50m・30mラウンド(兼・次年度全国障害者スポーツ大会選考会)及び50mダブルラウンド(CP)を行う。

これとは別に、上肢の障害で弓を引くことができない者を対象として「特別種目ボウガン使用の部」10mを行う。

- ②コンパウンドボウ使用者は「上級者の部」にのみエントリーすることができる。

6) 競技方法

- ①種目別、性別、障害部位別に競技を行う。(但し、初心者の部5mをのぞく。)
- ②競技種目申込みは、各個人の障害・競技会の経験・力量などを留意し「初心者の部」、「初級者の部」、「中級者の部」、「上級者の部」、「特別種目ボウガンの部」の中から、いずれか1種目を選ぶこと。
- ③3射毎に採点、矢取りを行う。(試射は4分間とする。)立は、2立とする。
- ④採点(看的行為)は原則として相互看的とするが、事前の申込みにより、主催団体又は主管団体に委任することができる。この場合、選手は競技中的前へ行くことはできない。
- ⑤弓具は原則として出場選手が用意し、検査を受けたものを使用する。ただし、弓具を所持しない場合、事前の申込みによって主催者の用意したもの(練習用弓具)を使用してよい。
- ⑥上肢に障害がある者については事前の申込みによって、補助具(リリースエイド等)の使用を認める。
- ⑦初心者の部5mは、午前中に講習を受け、午後に競技を行う。

7) 競技規則

競技規則は、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会編「全国障害者スポーツ大会競技規則」および本大会申し合わせ事項による。

注) 服装はアーチェリー競技に支障のないものとする。

8) 参加申込

① 所定の申込書に必要事項を記入し(男子は黒書・女子は朱書)、下記あて8月13日(月)までに申込むものとする。(必着)当日の参加申込みは受付けない。

| | |
|-------|--|
| 申 込 先 | 〒606-8106 京都市左京区高野玉岡町5 京都市障害者スポーツセンター内 (一社) 京都障害者スポーツ振興会 |
|-------|--|

② 参加料 1人 500円(当日受付で支払うこと)

9) 表 彰

種目別、性別、障害部位別の1～3位入賞者にメダルを贈る。他に敢闘賞を贈る。

10) 留意事項

- ① 種目申し込みについては、各個人の練習・競技等の経験・力量に留意して申し込むこと。
- ② 全く経験等のない人については、初心者部5mへ申し込んでください。
- ③ 車いすは、原則として各自常用のものとする。
- ④ 運動ぐつ、その他アーチェリーができる服装は各自で必ず持参する。
- ⑤ 競技中の事故については、応急手当のほか主催者の加入する保険の範囲でのみ保障する。
- ⑥ 事前に医師の診断を受ける等、十分な健康管理の下に参加すること。
- ⑦ ゼッケンは、主催者が準備したものを当日貸与する。

11) その他

- ① 当日、選手以外の人を対象にオープン競技を行いますので希望者は申し込んでください。
(当日受付、距離5mで18射以内を午後から実施)
- ② 申込み後、何らかの事情で出場できない場合は必ず事前に連絡をすること。
- ③ 次年度の全国障害者スポーツ大会に出場希望者は、申込用紙の希望欄に必ず○印をすること。但し選考にあたっては過去に出場経験のない人が優先されます。
なお、全国障害者スポーツ大会のアーチェリー競技は、身体障害者手帳(大会規定により、内部障害で膀胱、又は直腸機能障害の人は対象とし、それ以外の内部障害の人は対象とならない)所持者が対象です。
- ④ 大会当日の「競技種目」変更は受理できません。

お問い合わせは、(一社) 京都障害者スポーツ振興会へ

TEL・FAX (075-712-7010)

(但し、日・祝・火曜日及び第3金曜日を除く午前10時～午後6時)